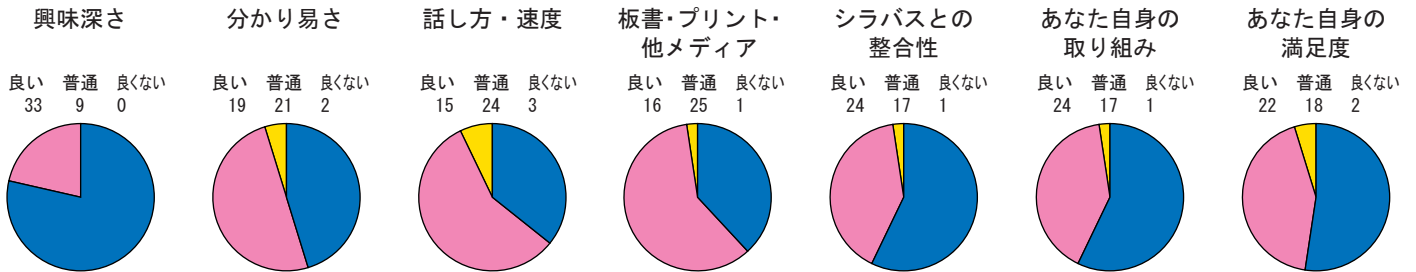


平成15年度1学期 生物学類授業評価

「基礎生物学実験 I」

回答者数：42名 履修申請生物学類生数：90名 (回答率46%)



良かった点

- ・植物ホルモンの実験、送粉者と訪花者の実験、そして徳永レポートはいろんな意味で非常に楽しかった。
- ・今まで資料集などで見たことしかない実験を自分でやれてよかった。(植物生理の実験など)
- ・実験を通して生物のさまざまな姿が見られてよかった。
- ・大学の厳しさを教えてくれた。
- ・いろいろな実験があって面白かった。
- ・高校知識の確認ができて良かった。実験の基礎が分かって良い。
- ・昆虫採集。
- ・これぞ生物学の醍醐味。
- ・毎回の実験とても楽しく行うことができた。
- ・色々な実験に触れられたこと。
- ・この時期から実験らしいことが出来てはりきれた点。
- ・生物をやっている実感があった。徳永レポートは、なかなか考えさせるものでよかった。
- ・生物への興味を広げるような実験が多かった。
- ・実際に実験をやるのは楽しかった。フィールドに出れてよかった。

改善すべき点

- ・サテライト教室の使い方とメールレポートは知らない。
- ・たまにまったく知らない分野のレポートがでて、数日手うやすする羽目になるのがいや。
- ・実験前の説明が長すぎる。後ろのほうまで声が聞こえないことが多い。後ろのほうの席にも顕微鏡を用意してほしい。
- ・顕微鏡は目が痛くなる。興味の湧かない実験だと、ただ流すだけになってしまう。
- ・徳永レポートが辛かった。
- ・できるだけ、動物実験をなくしてほしい。
- ・レポートの書き方の説明をわかりやすくしてほしい。
- ・実験の前の話が長すぎる。説明は前日にやったり、授業で学んだことなら二度もしなくていい。週末はそうでもなくとも疲れているので。
- ・ディスカッションを増やすといいと思う。

担当教官のコメント

- ・教科書どおりにはなかなか行ってくれないところが実験の面白いところです。
- ・「徳永レポート」という名前に恥じないように、今後も面白い実験にしていこうと思います。